

賛助会員 & 広告募集

中小企業支援機関（公財）高知県産業振興センターでは、賛助会員の皆さまに様々なサービスを企画し、役立つ情報を提供しています。

年会費は1口1万円で企業・団体・個人等どなたでもご入会いただけます。

ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。

また有料広告の掲載についても随時募集しております。



賛助会員の皆さまにご利用いただける主なサービス

月刊情報誌

「情報プラットフォーム」の無料配布

毎月1回1500部発行。県内外の賛助会員、金融機関、商工団体等へ配布しています。

「情報プラットフォーム」での商品、製品、サービス紹介

情報プラットフォームで会員の皆さまの製品・商品やサービスをご紹介させていただきます。

「情報プラットフォーム」有料広告欄の費用を割引

県内企業や関係機関など多くの読者にPRしてみませんか？

〈通常〉 裏表紙A4 1頁（県内・原版あり）¥40,000 ⇒ 《賛助会員》なら **¥20,000**

〈通常〉 中面A4 1頁（県内・原版あり）¥35,000 ⇒ 《賛助会員》なら **¥18,000**

DVDの貸出

生産、品質管理、社員教育やビジネススキルなどの課題解決に役立つDVD教材などを無料利用いただけます。

施設利用料金の割引

高知ちばさんセンター（大ホール除く）の会議室等のご利用料金について割引制度をご利用いただけます

IT 110番

パソコンやネットワークに精通した専門家が会員企業の情報化を無料でサポートしています。

セミナーの開催

受講料の必要なセミナーについて、賛助会員の方には会員料金で受講できるようにしています。

企業情報検索

お取引先の企業情報の検索サービスを行っています。賛助会員以外の方には1件につき2,000円の実費をご負担いただきますが、会員の方は年会費1口につき5件まで無料でご利用いただけます。

※東京商工リサーチまたは（公財）高知県産業振興センターは、企業情報の使用により、いかなる損害が生じたとしても対価の減額、損害賠償、その他一切の責任は負いません。

お問い合わせ

（公財）高知県産業振興センター 賛助会員担当

TEL 088-845-6600 FAX 088-846-2556

高知家のものづくりを全力で応援します！

C O N T E N T S

目次

■【特集】令和元年度「高知県地場産業大賞」受賞者のご紹介	1
■ 新型コロナウイルス感染症に伴う新たな支援制度のご案内(事業者向け)	5
■ こちら高知県働き方改革推進支援センターです	6
■ 羽ばたく! 高知のものづくり	7
■ 高知県工業技術センターだより	8
■ パソコンを快適に使おう	9
■ ヒトが育てば、企業が育つ! 高知県の人材確保 最前線	11
■ INFORMATION	12



公益財団法人高知県産業振興センター

〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館2階

TEL : 088-845-6600

FAX : 088-846-2556

高知県働き方改革推進支援センター(1F)

☎ 0120-899-869 (高知・幡多共通)

(幡多出張所: 四万十市中村小姓町46)

よろず支援拠点(5F)

TEL : 088-846-0175

■ 総務企画部

- ・センターの管理・運営
- ・高知ちばさんセンターの貸出(外部委託)

■ 経営支援部

- ・中小企業の経営課題に関する窓口相談
- ・基金を活用した助成
- ・起業・創業への支援
- ・高知県地場産業大賞による顕彰
- ・中小企業者等の研究開発の支援
- ・ITを活用した販路拡大等の情報化支援
- ・企業のIT相談窓口
- ・賛助会員事業
- ・情報誌の発行

■ 高知県働き方改革推進支援センター(1F)

- ・来所、電話等による働き方改革に関する個別相談やセミナーの開催

■ よろず支援拠点(5F)

- ・中小企業・小規模事業者のワンストップ総合支援

〈ものづくり地産地消・外商センター〉

■ 地産地消推進部

- ・「ものづくり」に関する総合相談窓口
- ・「ものづくりの地産地消」の推進
- ・ものづくり総合技術展の開催
- ・事業戦略の策定・実行支援
- ・事業化プランの作成・実行支援

■ 外商部

- ・ものづくり企業の外商支援
- ・見本市への出展支援
- ・技術の外商支援、受発注取引商談会の開催
- ・防災関連産業の外商支援
- ・県外・海外への販路開拓支援

■ 東京営業本部

- ・首都圏等におけるものづくり企業の外商支援



東京営業本部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3

内幸町ダイビル8階

TEL : 03-6452-8830

FAX : 03-6452-8831



大阪事務所

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-6-8 センパ
セントラルビル1F 高知県大阪事務所内

TEL : 06-6244-7934

FAX : 06-6244-7933



名古屋事務所

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-16-8

栄メンバーズオフィス8F 803号室

TEL/FAX : 052-684-4904

令和2年度(第35回)高知県地場産業大賞の募集がまもなく始まります。
募集開始に先立ちまして、昨年度受賞された20者の中から2者をご紹介します。

～金属加工への情熱と挑戦～

ミロク機械株式会社

ふかあな 極小深孔加工を可能とする日本初の ガンドリルマシン『MKBG-500-1NC』

エムケービジー ゴヒャク イチエヌシー



【令和元年度(第34回)高知県地場産業大賞 受賞】

全国の製造現場を支えるトップシェアメーカー

皆さん、ガンドリルマシンという機械をご存じだろうか。ガンドリルマシンとはもともと銃銃を製造する際、その銃身に正確な深孔加工を施すために使われていた切削技術から生まれた工作機械である。このガンドリルマシンと深孔加工専用の工具・ガンドリルの2つを兼ね備えた専門メーカーとしてトップシェアを誇るのが、南国市に本社を置くミロク機械株式会社だ。同社は、1971年に銃銃を製造する株式会社ミロク製作所の生産技術部門が独立する形で創業。銃銃の量産体制を築くためには独自開発した専用機や治工具が重要であり、ガンドリルマシンも安全性が最優先される銃身加工において求められるまっすぐ、そして、深く穴をあける高精度の加工技術から生まれた機械である。1893年に創始者である弥勒蔵次氏が銃銃の生産を始めてから培われてきた、わずかな誤差も許さない高品質な銃身加工を担ってきたこの技術を、社内だけにとどめておく手はないとの発想から始まったミロク機械株式会社は、設立当時は株式会社ミロク製作所に納める専用機や治工具の生産を主力にしつつ、外部に売れる自社マシン造りを目指した。そして、1976年にこれまでのノウハウを活かして製作した深穴加工専用機を大手自動車メーカーに納めたことが端緒となり、その後多くの自動車関連企業や金型業界などから次々と受注が舞い込み、高い評価を受けるようになった。それから、わずか10年ほどの間に日本でのガンドリルマシンのトップメー

カーとしての地位を構築した。

自動車業界や金型業では、なくてはならないガンドリルマシンの専門総合メーカーとなったミロク機械株式会社であるが、創業以来、世界の製造現場を支えていくために技術の追求を常に続けている。その追求の一つが極小深孔加工への挑戦だ。最大顧客でもある自動車業界では、近年、環境問題へ配慮したエコカーの開発に各メーカーがしのぎを削っており、その中で、環境負荷低減と燃費向上につながるエンジンの燃料噴射ノズルへの極小深孔加工が求められてきた。ノズルの噴射口の穴をより小さくすることで高圧で燃料を送れるようになり、より効率的な燃料噴射を行えるためだ。ガンドリルマシンの専門メーカーでもある同社でも従来は直径1.2mmの加工が限界だったが、自動車業界等からのニーズに応えるため、長年培ってきた基礎研究のもとに直径1mm以下の極小深孔加工を可能とするガンドリルマシンの開発に2016年から取り組み始めた。



深孔加工専用の工具・ガンドリル。中心には高圧のオイルを吐出するホールが開いている。

積み重ねてきた技術と経験

穴を小さくすると言っても、単に穴を開けるドリルを小さくすればいいわけではない。金属加工においては開ける穴が小さくなればなるほど、ドリルの高速回転が必要となり、1mm以下の加工では毎分2万回転が必要となる。また、高速回転時においても高度な動的精度（まっすぐ穴を掘る精度）は必須であり、従来のガンドリルマシンに採用しているモータとスピンドル（ドリルを回す主軸）をベルトでつなぎ回転させる方式では、回転の振動が影響することから動的精度を保てず、毎分1万2千回転が限界であった。そこでスピンドルをモータ回転軸に埋め込み一体化させ、高速回転でもズレが生じない「ビルトインスピンドルモータ駆動方式」や被削物自体を回転させる装置、切りくずを排出する吐出オイルの高圧化など、毎分2万回転でも高度な精度を保つために、多数の新

たな方式を検討し導入した。そのような様々な工夫の中でも、最も苦労したのが、スピンドル、ドリルブッシュ（ドリルの固定器具）、回転装置などの同軸度を0に近づける（軸にズレがないようまっすぐにする）ために、機械精度を向上させる作業だった。高度な精度を保つために新たな方式の導入など様々な工夫を行うが、工作機械の製作においては、組み立て時に部品単品ごとのわずかな誤差が合わさって、目標の精度にどうしても達しなくなる。このわずかな誤差を解消するために設計の工夫や技術者の手作業による微調整を何度も繰り返した。これまで積み重ねてきた技術と経験による繰り返しの試行錯誤により、毎分2万回転の高速回転において高度な精度を保つまま直径1mm以下の深孔加工を実現することができた。



エンジンの燃料噴射ノズル

骨折時に使用する医療器具。どちらも極小深孔加工による小型化が求められている。



スピンドルをモータ回転軸に埋め込み一体化させた「ビルトインスピンドルモータ駆動方式」



直径1mm以下の深孔を開けた金属棒と極小ガンドリル。通常のガンドリル同様、オイルホールがある。

金属加工への情熱と挑戦

2018年、約2年間の開発期間を経て極小深孔加工を可能にしたガンドリルマシン『MKBG-500-1 NC』が完成。既に受注にもつながっており、直径1mm以下の深孔加工は自動車業界のみならず、身体への負担軽減のため小型化が求められている医療機器の精密加工へのニーズも期待できる。そして、昨年度の第34回高知県地場産大賞では、世界にも挑戦できる高い技術力と様々な分野で成長が期待できる点などが評価され、大賞受賞となった。同社の稲田代表取締役社長は、受賞によりミロク機械株式会社のガン

ドリルマシンが、様々な分野の部品や機器の製作に使われていることを地域の方々に知っていただくことができ、従業員のモチベーション向上や自信につながったと語ってくれた。同社は今後もさらなる極小深孔加工の実現に取り組んでいく方針だ。この精密な金属加工の技術は常に革新を試み続けてきた技術者たちにより築かれてきた。1世紀以上たった今も止むことのない金属加工への情熱をもとに、ミロク機械株式会社はさらなる技術の追求に向けて挑戦を続けていくだろう。

MEMO



本社

- ミロク機械株式会社
【代表取締役社長 稲田 勝裕】
- 南国市比江836番地
- TEL 088-862-1136
- FAX 088-862-2898
- HP <https://www.miroku-gd.co.jp/>



～嶺北地域の地元特産品の発信～

高知県立嶺北高校

Zバーガー・Zロール・嶺北まるごと れいほくピザ



【令和元年度(第34回)高知県次世代賞 受賞】

近年において少子化や高齢化などにより人口減少に歯止めがかからない嶺北地域。一方で、豊かな山や川、森の資源に恵まれているこの地域にとって、心強い助っ人が嶺北高校生の存在である。農業コースでの地域を学ぶ取り組みや、部活動であるRYN部(嶺北ユースネイバーズ)での地域に残す商品作りの一環として、嶺北地域の地元特産品の商品開発を手掛け、特に「地元ならではのお土産品が少ない」という課題を解決するために、お土産用新商品開発に取り組んでいる。

RYN部では、昨年7月に開催された地域博覧会「土佐れいほく博」を契機に、地元企業協力のもと開発した、嶺北特産の土佐あかうし・親鶏・原木しいたけを用いた「嶺北まるごと れいほくピザ」をイベント販売し好評を得た。

このことをきっかけに、「嶺北まるごと れいほくピザ」については、株式会社末広の協力により「土佐れいほく博」終了後も嶺北地域のお土産用商品として店舗での常設販売がされることとなり、地元住民はもとより、嶺北地域以外からも好評を得ている。生徒たちは「今後も嶺北

食材やそのおいしさを知ってほしい」と意気込んでいる。

農業コースでは、地域を知る学びの中で平成30年9月にゼンマイについての地域の状況を学習した。嶺北地域のゼンマイの生産量は全国1位であるが、生産者の高齢化、耕作放棄地の増加、安価な輸入ゼンマイの影響などにより生産量が減少していることや、和食離れによる消費の減少についても学んだ。そこで、まず「ゼンマイを知ってもらう」「ゼンマイの消費に一役を担う」を目標に商品化を目指した。実際に山に入り収穫と乾燥ゼンマイの加工も体験した。今回、「地域の活力を生むきっかけにできれば」と地域の生産者と協力し、「ゼンマイ」を使ったゼンマイハンバーガー「Zバーガー」やゼンマイロールケーキ「Zロール」を開発。「Zロール」については冷凍ができるので、販路については今後の広がりを模索しながらPRを継続的に行っている。

これらの商品をメニューにした農業コースによるカフェの開催や、地域イベントへのRYN部の積極的な参加など、今後も地域に賑わいを呼び込もうと生徒たちはますます意欲を高めている。



ゼンマイハンバーガー「Zバーガー」



ゼンマイロールケーキ「Zロール」



嶺北まるごと「れいほくピザ」

MEMO

- 高知県立嶺北高校
- 長岡郡本山町727番地
- TEL 0887-76-2074
- FAX 0887-76-3144
- HP <http://www.kochinet.ed.jp/reihoku-h/mt/index.html>

『令和2年度 第35回高知県地場産業大賞』の募集まもなく開始!

受付期間

一般 9月1日(火)～10月30日(金)
高校生 9月1日(火)～12月11日(金)



■ 高知県地場産業大賞とは?

高知県地場産業大賞は、高知県内で作り出された優れた地場産品や地場産業に貢献のあった活動を顕彰する賞です。昭和59年に開催された「高知・黒潮博覧会」の剰余金をベースに、高知県経済の活性化を図ることを目的とし、昭和61年度から毎年実施しており、高知県の商工部門において、最も歴史のある賞です。

応募数の推移



昨年度(令和元年度)は過去最高の応募件数!



「令和元年度 第34回高知県地場産業大賞」の表彰式の様子

■ 受賞したらどうなるの?

高知県地場産業大賞、高知県産業振興計画賞、高知県地場産業賞、高知県地場産業奨励賞、高知県次世代賞(高校生)の5つの賞があり、各賞に表彰状・記念品のほか、副賞として大賞50万円、産業振興計画賞20万円、地場産業賞10万円、次世代賞には図書カードが贈呈されます。

また、受賞者は、新聞・テレビニュース、自治体広報誌等で大きく取り上げられると共に、オーテピアや高知龍馬空港等での展示も行われます。



オーテピア2F共同学習スペースでの展示



高知龍馬空港2F保安検査場横での展示

応募された地場産品や活動は全て当センターのHPやSNS、広報誌等に掲載させていただきます。ぜひ、企業様のみならず、個人や団体の皆様、高校生の皆様のチャレンジもお待ちしております。

【高知県地場産業大賞の詳しい内容や過去の受賞者一覧はこちら】 → → → →



新型コロナウイルス感染症に伴う新たな支援制度のご案内

(事業者向け)

家賃支援給付金

【支給対象】下記①②③すべてを満たす事業者

- ①資本金 10 億円未満の中堅企業、中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者
- ②5 月～12 月の売上高について
1 カ月で前年同月比 50%以上減少、または連続する 3 カ月の合計で前年同月比 30%以上減少
- ③自らの事業のため占有する土地・建物の賃料を支払い

【給付額】法人に最大 600 万円、個人事業者に最大 300 万円を支給

《お問い合わせ先》 家賃支援給付金コールセンター(電話：0120-653-930)

新型コロナウイルス感染症対策雇用維持特別支援給付金

【概要】国の持続化給付金を受けてもなお経営状況が厳しい状態が続いている一定の事業者に対して、固定費のうち人件費負担に着目した給付金を支給

【申請要件】下記の要件をすべて満たす事業者

- ①国の持続化給付金を受給している事業者
- ②令和 2 年 1 月から令和 2 年 12 月までの任意の連続する 3 カ月(以下、「対象期間」という。)の売上合計が、前年(または前々年)同期比で 50%以上減少していること
- ③対象期間の社会保険料を納付または納付猶予の対象となっていること
- ④高知県税を滞納していないまたは徴収猶予を受けていること

【給付上限額】1,000 万円

《お問い合わせ先》 高知県雇用維持給付金申請受付センター(電話：088-821-7566)

新型コロナウイルス感染症対策経営健全化特別支援金

【概要】新型コロナウイルス感染症にかかる県制度融資を利用中の事業者が「高知県新型コロナウイルス感染症対応資金」への借換え等を行った場合に支援金を給付

【給付上限額】当該借換額等の 3%(上限 120 万円)

《お問い合わせ先》 高知県商工労働部経営支援課(電話：088-823-9052)

中小企業新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金

【概要】業種別の感染症拡大予防ガイドライン等に基づく感染症対策を実施する中小企業者に対して対策費用の一部を補助

【補助基準額(上限)】300 万円(下限 50 万円)

【補助率】3/4以内

【補助対象経費】備品購入費、工事請負費、役員費、消耗品費など
(ただし役員費及び消耗品費は補助上限額 50 万円)

《お問い合わせ先》 高知県中小企業団体中央会(電話：088-846-7550)

※支援内容、申請方法等については、必ずそれぞれのお問い合わせ先にご確認ください。
こちらに掲載された以外にも、支援事業がございますので、国や県のホームページ等でご確認ください。

こちら高知県働き方改革推進支援センターです

こんにちは。第4回は、働き方改革関連法のうち「年次有給休暇の5日取得義務」についてご紹介いたしますので、今一度ご確認ください。

今一度ご確認ください！！～“働き方改革関連法”①年次有給休暇の5日取得義務～

年次有給休暇が年10日以上付与される労働者に対して、そのうちの年5日について、使用者が時季を指定して取得させることが義務付けられています。（業種・規模を問わず全ての事業所に適用されています。）

例

4/1入社 → 10/1 (10日付与(基準日)) → 4/1 → 9/30 (10/1～翌年9/30までの1年間に5日取得時季を指定)

左図は4月1日入社の場合です。

年10日以上年次有給休暇が付与される労働者であれば、パート・アルバイトも時季指定義務の対象です。

時季指定にあたっては労働者の意見を聴取し、その意見を尊重するように努めなければなりません。

ポイント1	<p>年次有給休暇の付与ルールをご確認ください！</p> <p>労働者ごとに、年次有給休暇を付与した日（基準日）から1年以内に5日について使用者が取得時季を指定して与える必要があります。就業規則を確認するなど貴事業所のルールをご確認ください。</p>
ポイント2	<p>年次有給休暇管理簿を作成する必要があります！</p> <p>年次有給休暇の基準日、与えた日数、取得・指定した時季を労働者ごとに明らかにした書類（年次有給休暇管理簿）の作成と保存(3年間)が義務付けられています。</p> <p>なお、年次有給休暇管理簿は労働者名簿または賃金台帳とあわせて調製することができます。</p> <p>また、必要なときにいつでも出力できる仕組みとしたうえでシステム上で管理することも差し支えありません。</p>
ポイント3	<p>年次有給休暇をとりやすい事業所を目指しましょう！</p> <p>労働者が自ら申し出て取得した日数や計画付与で取得した日数は時季指定の5日から控除できます。</p> <p>業務内容の見直しや計画的付与の導入などで休暇をとりやすい環境を整えましょう。</p>

全国社会保険労務士会連合会「働き方改革法改正で何が変わるの？長時間労働是正編」、厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署「年5日の年次有給休暇の確実な取得わかりやすい解説」働き方改革関連法解説（労働基準法／年5日の年次有給休暇の確実な取得関係）より抜粋、高知県働き方改革推進支援センター作成

当センターでは昨年4月からスタートした働き方改革関連法の内容や実務上の対応方法のご説明のほか、労務管理の方法や「時間外労働を削減したい」、「時間単位の年次有給休暇を考えてみたい」、「助成金を活用したい」などのご相談を魅力ある働く場づくりコーディネーター（全員が社会保険労務士）がお受けしています。本年度もお近くの商工会議所、商工会などでも定期的に相談会を開催しています。スケジュールはこちらからご確認ください。

また、ワークライフバランス推進企業認証の取得を希望する企業様には、高知県働き方改革推進支援センターのワークライフバランス推進アドバイザー（全員が社会保険労務士）がアドバイスをいたします。相談無料、秘密は厳守いたします。お気軽にご利用ください。

ご相談は→→(高知、幡多共通) **0120-899-869**

Mail:hatarakikata@joho-kochi.or.jp 【高知県働き方改革推進支援センター】

ホームページはこちら→

【お問い合わせ】 (公財)高知県産業振興センター内 **高知県働き方改革推進支援センター**
 □〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館1階 □ 開所時間：8:30～17:15(土日・祝日、年末年始を除く)
幡多出張所 □四万十市中村小姓町46 中村商工会館2階 □ 開所時間：8:30～17:15(月・水・金：ただし祝日、年末年始を除く)

東京営業本部（名古屋事務所）をよろしくお願いいたします

名古屋事務所 外商コーディネーター 吉原 和昭

皆様、こんにちは。今年4月より名古屋事務所でお世話になっております吉原です。

日頃より、県内企業の皆様には大変ご協力をいただいております誠にありがとうございます。

さて、名古屋事務所は東京、大阪と違い、高知県事務所とも別のビルに入居しておりますため、普段事務所には私1人しかおりません。新型コロナ対策として、在宅勤務、リモートワーク、分散型避難などが叫ばれる中、ある意味すでに対応済みの最新型オフィスである！？とも言えます。同ビルの方々からは「何かあったら、あそこに行けば、保存水や不織布毛布、ダンボールベッド、豆腐ジャーキーやウェットタオル、トイレトーパー等がある!」と備蓄倉庫のごとく思われているようです(笑)。ただ、残念ながら皆様分を賄えるほどの備蓄スペースはございません。こちらが事務所になります。



名古屋事務所

最近ようやく自治体様を回れるようになり、よく聞くお困り事として備蓄スペースの問題を挙げられます。災害頻度・規模も拡大している昨今、備蓄品の量は増えることがあっても、減ることは無いからとのこと。翻って売れ筋商品やサービスを見てみると、そういったところに着目したものが多く感じています。

現在、名古屋第二赤十字病院へ納入工事中の「災害トイレ2 Ways大地くん」もその意味で画期的な商品だと思います(邪魔にならない地下に埋めてしまい、平常時は備蓄倉庫になる)。写真駐車場地下に埋められております。

森林率全国一で、元来スペースの無い土地で永年暮らしてこられた皆様なら、広すぎる道路で育った愛知県の方には想像できないような画期的商品を創造できることと信じております。ぜひ、今後とも名古屋事務所のご活用よろしくお願い申し上げます。



- 新高知重工様
- タナカシヨク様
- ユーチカ様
- 室戸マリンフーズ様
- 兼松エンジニアリング様
- 西宮産業様
- 大協工産様
- タケナカダンボール様 ※訪問日順

<企業訪問させていただきました>

7月1日～3日で行ったいくつかの県内企業様を初めて訪問させていただきました。開発経緯や商品に対する思いやご苦労等、直接うかがうことができた貴重な機会でした。お忙しい中、受け入れご対応いただきましてありがとうございました。

<今後名古屋で開催される見本市>

- 建設技術フェア2020in中部 令和2年10月14日(水)15日(木) 吹上ホール ●

【お問い合わせ】(公財)高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター 東京営業本部

東京事務所 □〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル8階

□ TEL:03-6452-8830 □ FAX:03-6452-8831

大阪事務所 □ TEL:06-6244-7934

名古屋事務所 □ TEL:052-684-4904

東京営業本部

facebook

こちら→



食のプラットフォームオンラインセミナーのご案内

新型コロナウイルス感染症対策により従来の形式によるセミナーの開催が困難となっております。そこで食のプラットフォームは、今年度からオンラインセミナーを開設しています。

食のプラットフォームとは



食のプラットフォームは、高知県産業振興推進部 地産地消・外商課が主体となって実施している事業です。県内の食品事業者を中心に、ものづくり系企業、生産者、大学などが参画して、商品開発や販路開拓などにつながる交流や学びの場をつくり、高知県の地産外商をサポートする事業です。

当センターの食品開発課では、この取り組みの一環として、味の数値化や自主検査に関するセミナーや集中講座を行ってきました。

R2年度のオンラインセミナーのご案内

第1回のセミナーは高知大学理事の受田浩之氏をお招きし、「高知県の食品産業とSDGsの取り組み」についてご講演いただきました。

オンラインセミナーのため、いつでもどこでも、ご都合のいいタイミングでご視聴いただけます。

第1回 高知県の食品産業とSDGsの取り組み (2020年6月9日収録)

講師 高知大学理事 受田 浩之 氏

- 内容
- コロナ危機から見るコミュニティの重要性
 - 地域コミュニティの維持に必要なこととは?
 - 持続可能性の追求：SDGsの意味すること
 - 内発的進化に向けて地域の基幹産業を見直す
 - 高知県の一次産業と食品産業(土佐FBC)
 - カツオから始める高知ならではのSDGs
 - 持続可能な食王国(土佐)を目指して!：マーケティング3.0に向けて

今後はさらに視聴できるセミナー数を増やしてコンテンツを充実させていく予定です。

※セミナー受講にはログインIDとパスワードが必要です。動画をご覧になりたい方は、食のプラットフォームのホームページから受講申し込みをお願いします。

食のプラットフォームに関するお問い合わせはこちら



食のプラットフォーム事務局
(土佐FBC倶楽部事務局)
〒781-3406
高知県土佐郡土佐町高須305
NPO法人いほく活性化機構内
Tel:0887-70-9820
Fax:0887-70-9821
e-mail:
kochi@food-platform.jp
HPアドレス:
http://food-platform.jp



※食のプラットフォーム事業は、高知県からの委託事業(「高知県食品産業連携促進事業」)により、土佐FBC倶楽部が受託し実施するものです。

研究開発&企業支援成果報告会のご案内

昨年も、多くの方に足を運んでいただいた当センターの『研究開発&企業支援成果報告会』ですが、今年も開催することが決定しました。平成31年度・令和元年度の研究成果を中心に口頭発表を行い、過去の研究成果や技術相談についてもポスターでわかりやすくお知らせする予定です。

また成果物の展示も予定しています。この機会に当センターの活動を知っていただき、より多くの方に利用していただければと思います。ぜひご参加ください。

【開催概要】

開催日時：令和2年9月1日(火曜日) 13:30~16:40

開催場所：高知県工業技術センター

- 内容
- 口頭発表 平成31年度・令和元年度の研究成果、技術支援紹介など
 - ポスター発表 センターの活動成果を分かりやすく紹介
 - 成果物の展示

※開催内容の詳細については、ホームページ等で追ってご案内いたします。



口頭発表



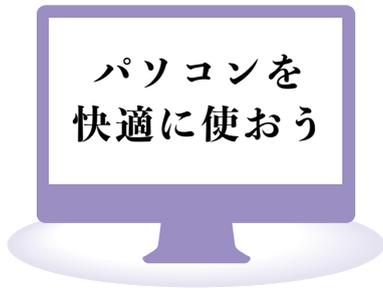
ポスター発表

【お問い合わせ】 高知県工業技術センター Kochi Prefectural Industrial Technology Center 088-846-1111

お気軽にお問い合わせください。受付時間[平日 8:30 ~ 17:15] 最新情報はホームページをご覧ください。
HP [https://www.pref.kochi.lg.jp/itc/] Mail [151405@ken.pref.kochi.lg.jp]



メール送信にご利用ください。

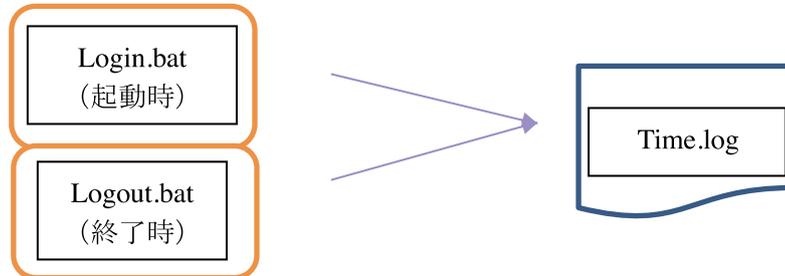


パソコンによる働き方改革(簡易勤怠管理)

働き方改革により勤務時間を管理監督したいなどの相談がよくあります。そこで今回はPCの稼働履歴から勤怠表を作成して表示する簡単な方法をご紹介します。

動作としては、2つのバッチファイル(起動時、終了時の動作)を作成します。その時間をLOGファイルに保存するというものです。

① 機能構成図



② login、logout のバッチファイルの作成

■ Login(パソコン起動時)のバッチファイル

内容 : `echo %COMPUTERNAME%,LOGIN,%date%,%time% >> time.log`

%COMPUTERNAME% : コンピュータ名
LOGIN : イベント名(任意)
%date% : ログイン日付(起動日付)
%time% : ログイン時間(起動時間)
,(カンマ) : CSVのためのセパレーター
>> : データファイルへの追加処理
Time.log : データファイル(任意名でOK、CSVファイル)

ショートカットを作成して、以下の場所においてください。(スタートアップフォルダに保存)

機能 : 電源ONの都度、日付&時間をファイルに追加出力します。
保管場所 : C:\Users\admin\AppData\Roaming\Microsoft\Windows\StartMenu\Programs\Startup

■ Logoutのバッチファイル

内容 : `echo %COMPUTERNAME%,LOGOUT%date%,%time% >> time.log`

%COMPUTERNAME% : コンピュータ名
LOGOUT : イベント名(任意)
%date% : ログアウト日付(シャットダウン日付)
%time% : ログアウト時間(シャットダウン時間)
,(カンマ) : CSVのためのセパレーター
>> : データファイルへの追加処理
Time.log : データファイル(任意名でOK、CSVファイル)注)LOGINと同じファイル

保管場所 : どこでも構いません。(デスクトップなど)
機能 : 電源OFFの都度、日付&時間をファイルに追加出力します。

電源をOFFする場合に、このバッチファイルを実行します。
以下のようなアイコンに変更すればわかりやすいと思います。



クリックすれば以下のダイアログが表示されシャットダウンします。
(更新情報がある場合でも自動更新します。)



1分後(画像では5分後になっていますが)にシャットダウンします。

活用していますか？「高知求人ネット」実際のトコロ

高知県移住促進・人材確保センターは、求人サイト「高知求人ネット」を運営し、高知で働きたい人と高知の企業の橋渡しのための「無料職業紹介」を行っています。

■「高知求人ネット」への求職登録者は年々増加

転職を考えている人にとって「高知求人ネット」の求人情報は、企業の画像情報が豊富、求人検索から応募書類提出までをインターネット上で行える、などの特徴があります。それに加えて、特にUIターン希望者に好評なのが、キャリアコンサルタント資格を持つ就職支援担当が個々のキャリア相談



に対応していることです。

今回は、「高知求人ネット」に登録してきた求職者に、私たちが実際にどのような流れで企業とマッチングしているか、また、どのような方が求職者として登録しているかをご紹介します。

■ マッチングまでの流れ

1 まずは登録！

求職の申し込みをした方(求職者)には、就職支援担当者がサポートにつき、希望条件や経歴をヒアリングします。

マッチング確度の高い求人があれば、情報を提供します。

ご本人の理解を得て企業に人材情報を紹介し、潜在求人を顕在化することもあります。

2 「スカウト希望」の方については、求人企業から直接スカウトすることもできます。個人情報伏せられますが、職歴概要やアピールポ

イント、保有する資格が開示されています。スカウトをきっかけに、企業訪問や求人票発行の依頼をされる方もあるようです。

3 求職者からの求人票の発行依頼に対し、応募要件を満たしていることを確認してから、発行します。

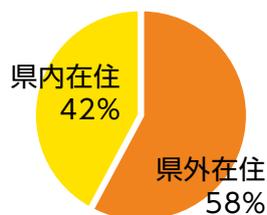
4 履歴書・職務経歴書を作成していただきます。

5 応募書類を添えて求人企業に求職者を紹介。

6 選考を通過すればめでたくマッチング成立！

■ 高知求人ネット どんな人が使っている？

● 居住地



UIターン者が6割！

● 県外アクセスランキング

- 1位 大阪府
- 2位 東京都
- 3位 神奈川県
- 4位 愛知県



● 年齢層

最も多い年齢層は25歳～34歳。次いで35歳～44歳となっている。45歳以上はぐっと割合が減少。(2020年6月の新規登録者の統計より)

2016年12月のサイト開設以来、UIターンする方を中心に、900名以上の求職者を県内企業各社様に紹介してきました(「高知求人ネット」システムからの紹介のみ。スタッフによる人材紹介を除く)。

コロナ禍の今だからこそ、知識、経験、スキル、パーソナリティーの面で、より自社に「合う」人材を確保するために、ぜひ「高知求人ネット」をご活用ください！

【お問い合わせ】 一般社団法人 高知県移住促進・人材確保センター

☐ 〒780-0870 高知市本町4-1-32 こうち勤労センター5階 ☐ TEL: 088-855-6648(代表)

☐ メール: jinzai@iju-jinzai.kochi.jp

高知で働きたい人と高知の企業の橋渡し
高知求人ネット
Kochi Kyujin net



区分	受付期間	名称	内容
公募予定	一般：9月1日(火) ～10月30日(金) 高校生：9月1日(火) ～12月11日(金)	令和2年度 第35回高知県地場産業大賞	高知県内で創り出された優れた地場 産品や地域産業の振興に貢献のあつ た活動を募集
補助金 (公募予定)	受付期間 8月～9月予定	こうち産業振興基金等事業 令和2年度事業戦略等推進事業費補助金 3次募集	県内中小企業者の事業戦略等の実現 化を図る製品開発や販路開拓等の取 り組みに係る費用の一部を補助
区分	日時	名称	場所
セミナー	8月18日(火) 13:30～16:30	動画制作のための企業ブランディング 戦略立案セミナー オンライン開催の場合 ■Zoomにて行います。(IDは別途ご連絡させ ていただきます) https://zoom.us/ にて アカウントを作成しておいてください。 ■受講には常時接続環境(有線LAN、Wi-Fi) 推奨です。 (注) 4G/LTEなど携帯電話の電波を使用し た場合、月間契約通信料を超えると通信料 が発生します。	オンラインまたはオフライン開催 ※新型コロナウイルスの状況が緩和さ れば下記会場にて開催します。変 更となる場合は、ホームページ・メー ルでご案内させていただきます。 ざばさんセンター2階 研修室1
セミナー	8月28日(金) 13:30～15:00	オンラインでの会議や 打ち合わせなどで人気! Zoomの使い方(入門編)	ざばさんセンター1階 商談室2
セミナー	9月1日(火) 13:30～16:30	WEB写真セミナー 「本当に伝えたいことを伝えるための 撮影術」	ざばさんセンター2階 研修室1
セミナー	9月11日(金) 13:30～15:00	スマートフォンだけで 撮影～編集完了! 初めてのスマホ動画セミナー	ざばさんセンター1階 商談室2
商談会	11月 5日(木)～6日(金) 10:00～16:00	第9回 ものづくり総合技術展	ざばさんセンター大ホール 他

公募予定表

行事予定表

【お問い合わせ】 高知県産業振興センター 088-845-6600

セミナーなどは事前に申し込みが必要です。
受付方法やその他の詳細については、お問
い合わせください。

あなたのアイデアやものに 財産的価値があるかも!?



秘密
厳守

相談
無料



- 知的財産の初歩からご説明
- 弁理士や弁護士などの専門家から無料でアドバイス
- あなたの会社にもお伺いして支援も可能

海外展開・契約・秘密管理などでも知的財産は重要です!

★派遣専門家による支援

必要に応じて、デザイン専門家、ブランド専門家、知財専門家、中小企業診断士等の専門家を現地に無料で派遣しています。

◎配置専門家相談予定(相談時間 13:00-17:00)※変更になる場合がございますのでご了承ください。

8月予定日	専門家
8月4日(火)	中越弁理士
8月5日(水)	中橋弁護士
8月7日(金)	城田弁理士
8月14日(金)	橋本弁理士
8月18日(火)	下方弁理士
8月21日(金)	中越弁理士
8月28日(金)	下方弁理士

9月予定日	専門家
9月4日(金)	城田弁理士
9月8日(火)	中越弁理士
9月11日(金)	橋本弁理士
9月16日(水)	武田弁護士
9月18日(金)	中越弁理士
9月25日(金)	下方弁理士
9月29日(火)	下方弁理士

お気軽に
お電話を!

お問い合わせ先

INPIT 高知県知財総合支援窓口

窓口開設時間 / 9:00~17:00

(土日・祝日・年末年始を除く)

TEL & FAX **088-854-8876**

E-mail: info@jiii-kochi.jp

★詳しくは HP をご覧ください。

窓口支援担当者: 柏井富雄 / 畠山佳子

相談対応者: 久保純 / 福井千賀

高知知財窓口



【運営機関】

一般社団法人 高知県発明協会

〒781-5101 高知市布師田3992-3 高知県工業技術センター内

(独)工業所有権情報・研修館事業